

審査請求書

令和〇年〇月〇日

(審査請求年月日)

(審査庁) 大 阪 市 長

審査請求人 大阪市北区中之島1丁目2番3号

大 阪 花 子

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が法人等の場合】

大阪市A区B町1丁目2番3号

株式会社〇〇〇

大阪市C区D町2丁目3番4号

代表取締役 〇〇 〇〇

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

【審査請求人が総代を互選した場合】

大阪市E区F町1丁目2番3号

総代 〇〇 〇〇

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

大阪市E区F町2丁目3番4号

〇〇 〇〇

大阪市E区F町3丁目4番5号

〇〇 〇〇

大阪市E区F町4丁目5番6号

〇〇 〇〇

(以下、全員連記)

【審査請求を代理人がする場合】

大阪市E区G町1丁目2番3号

〇〇 〇〇

大阪市H区A町3丁目2番1号

代理人 〇〇 〇〇

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

次のとおり審査請求をします。

1 審査請求に係る処分の内容

(処分庁)の〇年〇月〇日付けの審査請求人に対する〇〇に関する処分(当該処分の文書番号がある場合は併せて記載することが望ましい)^(注1)

2 審査請求に係る処分があったことを知った年月日

〇年〇月〇日

3 審査請求の趣旨

「1記載の処分(のうち〇〇に関する部分)^(注2)を取り消す」との裁決を求める。

4 審査請求の理由(例)

(1) (処分に至る経緯等を記載の上)(処分庁)から1に記載する処分を受けた。

(2) (処分庁は)、その理由を、……のためとしている。

(3) しかしながら、本件処分は、……であるから、〇〇法第〇条の規定に違反しており、違法である。

(4) 本件処分により、審査請求人は、……(法的権利又は利益)を侵害されている。

(5) 以上の点から、本件処分(のうち〇〇に関する部分)^(注2)の取消しを求めるため、本審査請求を提起した。

5 処分庁の教示の有無及びその内容

「この決定に不服がある場合は、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に、行政不服審査法(平成26年法律第68号)第2条の規定により、(審査庁)に審査請求をすることができます」との教示があった。

6 その他として、次の書類を提出します。(ある場合)

(1) 添付書類 〇〇 1通^(注3)

(2) 証拠書類等 〇〇 1通^(注4)

注1 処分の特定に問題がない場合には、「(処分の決定書等の文書番号)の処分」という記載をすることも差し支えない。

注2 括弧書きは、処分の一部の取消しを求める場合に記載する。

注3 添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等がある。

注4 審査請求に係る処分の通知書の写しを添付する場合は、こちらに記載する。

不作為についての審査請求【記載例】

審査請求書

令和〇年〇月〇日

(審査請求年月日)

(審査庁) 大 阪 市 長

審査請求人 大阪市北区中之島1丁目2番3号

大 阪 花 子

(連絡先 XXXX-XX-XXXX (電話番号))

次のとおり審査請求をします。

1 当該不作為に係る処分についての申請の内容及び年月日

審査請求人は、〇年〇月〇日、(不作為庁) に対して、〇〇法第〇条の規定による〇〇〇を求める申請をした。

2 審査請求の趣旨

1 記載の申請について、速やかに許可(許可等の記載は、上記求めの内容に応じて適宜変更する)の処分をするよう求める。

3 その他として、次の書類を提出します。(ある場合)

(1) 添付書類^(注1) 〇〇 1通

(2) 証拠書類等^(注2) 〇〇 1通

注1 添付書類としては、例えば、総代や法人の代表者等の資格を証明する書面、委任状等がある。

注2 当該不作為に係る処分についての申請書の写しを添付する場合は、こちらに記載する。